

日本笑い学会について

人間は誰でも笑いますが、もし人が笑わなかったとしたら、この世の中はどのようなのでしょうか。笑いのない人生なんて、考えられるのでしょうか。“笑い”は人間の心や身体に、コミュニケーションや人間関係に、重要な意味を持っています。演劇や文学や芸能に“笑いの文化”を生み出しています。“笑い”は私たちの心を癒やしてくれています。このような“笑い”とか“ユーモアは”、いったい何なのでしょう？“笑い”はさまざまなジャンルの人が集まって、総合的に研究を進める必要があります。私たちは“笑い”を重要な研究対象として考えています。

◆ 日本笑い学会の目的は？

“笑いとユーモア”に関する総合的研究を行い、笑いに対する認識を深め、笑いの文化的発展に寄与することです。“笑いとユーモア”に関する研究は、哲学、心理学、文芸学、人類学、医学などの分野で専門的に行われてきましたが、各専門分野を超えて交流を深め、笑いの総合的研究を目指しています。

◆ 日本笑い学会の会員は？

日本笑い学会は、笑いに関心を抱いている人なら誰でも入会できる「市民参加型」学会です。会員は北海道から沖縄までほとんどの県に及んでおり、その職業も、大学教員、医師、作家、会社員、主婦、看護師、大学生、新聞記者、高校教諭、アナウンサー、僧侶など多岐にわたっています。現在の会員数は約 1,000 名です。

◆ 入会方法は？

日本笑い学会ホームページ (<http://www.nwgk.jp/>) の「入会申し込みフォーム」へ必要事項を記入し、送信して下さい。自動的に確認メールが届きます。会費のお支払い方法を記載しておりますので、そちらを参考に年会費 1 万円を郵便局からお支払い下さい。

1. 会長：森下伸也（関西大学教授）
2. 英語名：The Japan Society for Laughter and Humor Studies (JSLHS)
3. 設立日：1994 年（平成 6 年）7 月 9 日（泣く日）
4. 本部：〒530-0047 大阪市北区天満 4-7-12 昭和ビル 201 号 Tel & Fax 06-6360-0503
5. 学会の活動：
 - 1) 総会
 - 2) 研究会
 - 3) オープン講座
 - 4) 機関誌「笑い学研究」（年 1 回、総会の際に発行）
 - 5) 学会ニューズレター「日本笑い学会新聞」（隔月に発行）
 - 6) 他団体主催の催しへの協賛、講演会への講師派遣（笑いの講師団）
6. 支部：

全国に 18 の支部があり、独自の活動をしています。信州支部は 17 番目の支部として活動を始めました。

日本笑い学会信州支部の概要 (平成 28 年 1 月 10 日現在)

1. 日本笑い学会信州支部の活動趣旨 (目的)

笑いに関する総合的・多角的研究を行い、笑いの文化的発展に寄与し、ひいては地域の活性化及び人々の健康に資することを目的とする。

2. 設立

平成 24 年 5 月 17 日

3. 信州支部事務局所在地

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2 3 8 4 佐久大学看護学部田中高政研究室内

4. 信州支部の活動

- 1) 本部学会への積極的な参加
- 2) 信州支部総会の開催 (年 1 回)
- 3) 支部研究会・勉強会 (隔月)
- 4) 支部新聞/ニュースレターの発行
- 5) 講演会の開催・講演会への講師派遣
- 6) その他、支部幹事会において適当と認めた活動

◆ 日本笑い学会信州支部会員とは？

日本笑い学会本部の会員で信州支部に所属を希望し、支部幹事会で承認を得た人が日本笑い学会信州支部会員になります。

◆ 信州支部のみ会員とは？

信州支部では、「支部のみ会員」の規定を設けています。支部のみ会員は日本笑い学会本部の会員ではありませんが、年会費 3,000 円で信州支部のみの活動に参加することができます。どうか気楽にご入会され、自分の興味や持てる時間に合わせてお楽しみください。信州支部のみ会員は、県内外に約 40 名いらっしゃいます。

各種お問い合わせは、信州支部事務局までお願いします。

日本笑い学会信州支部事務局

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384 佐久大学看護学部田中高政研究室内

日本笑い学会信州支部長 田中高政

Tel:0267-68-6680 (佐久大学代表) Fax:026-273-0376 (田中高政自宅)

E-mail:tanakat@saku.ac.jp

<http://waraishinshu.com/>

<https://www.facebook.com/jslhsshinshu>